2026年２月12日

各　位

会社名　　ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社
代表者名　　代表取締役社長 CEO 兼グループ CEO　小野 有理
（コード番号 6699　東証プライム市場）
問合せ先　　専務執行役員 CFO　徳原 英真
（TEL　06-6302-8211）

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向及び今後の見通しを踏まえ、2025年11月14日に公表しました2026年３月期通期連結業績予想について修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

（１）2026年３月期通期連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 91,700	百万円 2,000	百万円 1,150	百万円 380	円 銭 45.07
今回発表予想（B）	95,000	2,100	1,700	600	70.92
増減額（B－A）	3,300	100	550	220	－
増減率（%）	3.6	5.0	47.8	57.9	－
(ご参考)前期実績 (2025年３月期)	91,724	2,270	1,467	411	49.14

（２）修正の理由

2026 年３月期第３四半期連結累計期間の実績を踏まえ、売上高は、社長トップセールスを筆頭とした挙社一致お客様接点創造が実を結び、自動車機器事業に於いては、電気自動車伸長停滞に対する内燃機関搭載車増産が継続傾向であること、電子機器事業に於いては主要なお客様需要が、堅く見込んだ想定を上回ったこと、また、直近の為替動向を織り込んだことを受け、前回発表予想から増収の見込みで有ります。

加えて、営業利益は、米国での追加関税や中国レアアース規制の問題等、原価を押し上げる地政学危機に基づく外的要因が引き続き存在するものの、売上高増収の影響及び社長総点検を筆頭に世界中総ての傍楽仲間達みんなでいっしょにがんばるものづくり、百人省人千人精進と称してみんなで取組む省人化で留めない品質保証厚肉化等、原価低減活動を連戦猛進するなか、前回発表予想を上回る見込みで有ります。

経常利益につきましても、為替相場の変動影響によって前回発表予想を上回り、親会社株主に帰属する当期純利益についても、経常利益増加による影響、それに伴う税金費用の見直しを行った結果前回発表予想を上回る見込みで有ります。したがって、本業績予想値を上方修正するもので有ります。

以　上